

議会改革特別委員会 意見交換会 資料1

1 シンポジウムの案について

(1) 目的

議会改革特別委員会で検討している「議員定数、報酬及び政務活動費のあり方」、「議員のなり手不足の解消にもつなげる議会改革の推進」についての取り組みの方向性を定めるため、シンポジウムを開催することで、市民に対して、積極的に情報の公開や発信を行うとともに、市民参加を推進し、広く市民の意見を聴くことを目的とする。

(2) 日程：5月12日（日） 13時30分～

(3) 場所：府中市文化センター4階中ホール
府中☆産業博の会場の一部を使用

(4) 講師：山梨学院大学教授 江藤 俊昭（えとう としあき）氏

(5) 内容：

シンポジウム名称：「(仮) みんなでかえよう府中市議会」

～定数・報酬等のあり方となり手不足の解消にもつなげる議会改革～
シンポジウムの内容

40分 講演「今、地方議会に求められるもの」

10分 休憩

20分 議題①：定数・報酬・政務活動費

20分 議題②：議員のなり手不足の解消にもつなげる議会改革

10分 市民からの意見

進め方：江藤先生から、考え方、先進事例等の講話とパネルディスカ
ッション

パネラー「議員1人・町内会連合会・府中商工会議所・PTA連合会・
NPO法人・講師」

6人（うち1人講師）

(6) 参加対象：市民全般

当日は府中☆産業博と同じ会場で行うため、相乗効果で若者世代の参加もねらう。

(7) 協力団体：府中市町内会連合会、府中商工会議所、PTA連合会、
(NPO法人) (府中市女性連合会パネラーではない)

(8) アンケート内容

(9) 目標

参加者数：「300人」